

お客様各位

産業用コンピュータ

Windows®10 IoT Enterprise セキュアブート機能使用時の注意点について

TS-F-20012 Rev.1

東芝インフラシステムズ株式会社
産業システム事業部
産業システム・計装営業部

平素は東芝産業用コンピュータをご利用いただき、誠にありがとうございます。

ご採用いただいております産業用コンピュータにおいて、Windows®10 使用時の注意点について連絡を申し上げます。

今後もご愛顧の程、よろしくお願ひ申し上げます。

－ 記 －

■ Windows®10 サポート機種

FA3100T model 800、FR2100T model 700、FA2100T model 700/600、CP30 model 300

■ 対象 OS

- ・Windows®10 IoT Enterprise 2019 LTSC
- ・Windows®10 IoT Enterprise 2016 LTSC

■ Windows®10 IoT Enterprise ご使用時の注意点

1. セキュアブート機能について

セキュアブート機能とは、ウイルス等の未知のソフトウェアを遮断しセキュリティ性の高い OS の起動を実現する機能です。Windows®10 IoT Enterprise では、このセキュアブート機能が有効時、基本的にマイクロソフトより発行された証明書で署名されたデバイスドライバのみ動作します。そのため、セキュアブートによりデバイスドライバが動作しない場合は、デバイスドライバの入手元にご確認いただくか、BIOS 上でセキュアブートを無効に設定する必要がありますのでご注意ください。なお、セキュアブート機能は BIOS モードが UEFI の場合にのみ設定が可能です。BIOS モードが Legacy の場合はご使用いただけませんのでご注意ください。

(1/6)

問い合わせ先 東芝インフラシステムズ株式会社

産業システム事業部 産業システム・計装営業部 制御営業担当

TEL: 044-331-1695 FAX: 044-548-9547

<https://www.toshiba.co.jp/infrastructure/industrial/computer/>

お客様各位

産業用コンピュータ

Windows® 10 IoT Enterprise セキュアブート機能使用時の注意点について

TS-F-20012 Rev.1

2. Windows® 10 ご発注時の注意点について

弊社産業用コンピュータはセキュアブートが有効の環境に Windows® 10 IoT Enterprise をプレインストール出荷します。

ただし、お客様のご要望に応じて、セキュアブート機能を無効にして出荷することも可能です。

セキュアブート機能が不要なお客様は「セキュアブート無効設定」とご指定ください。

また、Legacy Boot 版についても、お客様のご要望に応じて出荷可能です。

標準出荷形態	
①	Windows® 10 IoT Enterprise 2019 LTSC 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート有効設定)
②	Windows® 10 IoT Enterprise 2016 LTSB 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート有効設定)

カスタマイズ出荷形態	
③	Windows® 10 IoT Enterprise 2019 LTSC 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート無効設定)
④	Windows® 10 IoT Enterprise 2016 LTSB 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート無効設定)
⑤	Windows® 10 IoT Enterprise 2016 LTSB 64bit Legacy Boot 版

※①～④に関しては、ご購入後お客様にてセキュアブートの有効/無効の設定が可能ですが、⑤に関しては、セキュアブート機能は非サポートで、有効/無効の設定ができません。

(2/6)

問い合わせ先 東芝インフラシステムズ株式会社

産業システム事業部 産業システム・計装営業部 制御営業担当

TEL: 044-331-1695 FAX: 044-548-9547

<https://www.toshiba.co.jp/infrastructure/industrial/computer/>

お客様各位

産業用コンピュータ

Windows® 10 IoT Enterprise セキュアブート機能使用時の注意点について

TS-F-20012 Rev.1

・出荷形態ごとの違い (FA3100T、FR2100T、FA2100T の場合)

①	Windows® 10 IoT Enterprise 2019 LTSC 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート有効設定)	
	プロダクトリカバリメディア型式	SHU10RS5MBR
	BIOS モード	UEFI
	パーティション スタイル	GPT
	セキュアブート機能	有効設定
②	Windows® 10 IoT Enterprise 2016 LTSC 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート有効設定)	
	プロダクトリカバリメディア型式	SHU10RS1MBR
	BIOS モード	UEFI
	パーティション スタイル	GPT
	セキュアブート機能	有効設定
③	Windows® 10 IoT Enterprise 2019 LTSC 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート無効設定)	
	プロダクトリカバリメディア型式	SHU10RS5MBR
	BIOS モード	UEFI
	パーティション スタイル	GPT
	セキュアブート機能	無効設定
④	Windows® 10 IoT Enterprise 2016 LTSC 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート無効設定)	
	プロダクトリカバリメディア型式	SHU10RS1MBR
	BIOS モード	UEFI
	パーティション スタイル	GPT
	セキュアブート機能	無効設定
⑤	Windows® 10 IoT Enterprise 2016 LTSC 64bit Legacy Boot 版	
	プロダクトリカバリメディア型式	SH010RS1MBR
	BIOS モード	Legacy
	パーティション スタイル	MBR
	セキュアブート機能	非サポート

(3/6)

問い合わせ先 東芝インフラシステムズ株式会社

産業システム事業部 産業システム・計装営業部 制御営業担当

TEL: 044-331-1695 FAX: 044-548-9547

<https://www.toshiba.co.jp/infrastructure/industrial/computer/>

お客様各位

産業用コンピュータ

Windows® 10 IoT Enterprise セキュアブート機能使用時の注意点について

TS-F-20012 Rev.1

・出荷形態ごとの違い (CP30 の場合)

①	Windows® 10 IoT Enterprise 2019 LTSC 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート有効設定)	
	プロダクトリカバリメディア型式	SJU10RS5MNR
	BIOS モード	UEFI
	パーティション スタイル	GPT
	セキュアブート機能	有効設定
②	Windows® 10 IoT Enterprise 2016 LTSB 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート有効設定)	
	プロダクトリカバリメディア型式	SJU10RS1MNR
	BIOS モード	UEFI
	パーティション スタイル	GPT
	セキュアブート機能	有効設定
③	Windows® 10 IoT Enterprise 2019 LTSC 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート無効設定)	
	プロダクトリカバリメディア型式	SJU10RS5MNR
	BIOS モード	UEFI
	パーティション スタイル	GPT
	セキュアブート機能	無効設定
④	Windows® 10 IoT Enterprise 2016 LTSB 64bit UEFI Boot 版 (セキュアブート無効設定)	
	プロダクトリカバリメディア型式	SJU10RS1MNR
	BIOS モード	UEFI
	パーティション スタイル	GPT
	セキュアブート機能	無効設定

※CP30 の場合、「⑤Windows® 10 IoT Enterprise 2016 LTSB 64bit Legacy Boot 版」はありません

(4/6)

問い合わせ先 東芝インフラシステムズ株式会社

産業システム事業部 産業システム・計装営業部 制御営業担当

TEL: 044-331-1695 FAX: 044-548-9547

<https://www.toshiba.co.jp/infrastructure/industrial/computer/>

お客様各位

産業用コンピュータ

Windows® 10 IoT Enterprise セキュアブート機能使用時の注意点について

TS-F-20012 Rev.1

3. セキュアブートの設定方法

出荷形態①～④の UEFI Boot 版の場合、ご購入後お客様にて以下の手順を実施することでセキュアブートの有効/無効を変更することができます。

出荷形態⑤の Legacy Boot 版の場合、セキュアブート機能は設定できません。

・現設定値の確認方法

セキュアブート機能が有効になっているかについては、[スタートメニュー]→[Windows 管理ツール] → [システム情報]を起動し、「セキュアブートの状態」の項目をご確認ください。

・セキュアブートの設定方法

【セキュアブートを有効にする場合】

セキュアブート機能を有効にするには、本体 BIOS にて以下の設定が必要です。

・Setup Utility → Boot セットアップ画面 → Boot メニュー → Boot Type : **UEFI Boot Type**

・Administer Secure Boot → (選択後、再起動) → Restore Secure Boot to Factory Setting : **Enabled**

・Administer Secure Boot → (選択後、再起動) → Enforce Secure Boot : **Enabled** ※

※Restore Secure Boot to Factory Setting を Enabled した際は、自動的に Enforce Secure Boot の設定が Enabled になります。

【セキュアブートを無効にする場合】

セキュアブート機能を無効にするには、本体 BIOS にて以下の設定が必要です。

・Administer Secure Boot → (選択後、再起動) → Enforce Secure Boot : **Disabled**
(5/6)

問い合わせ先 東芝インフラシステムズ株式会社

産業システム事業部 産業システム・計装営業部 制御営業担当

TEL : 044-331-1695 FAX : 044-548-9547

<https://www.toshiba.co.jp/infrastructure/industrial/computer/>

お客様各位

産業用コンピュータ

Windows® 10 IoT Enterprise セキュアブート機能使用時の注意点について

TS-F-20012 Rev.1

■参考ドキュメント (マイクロソフト ドキュメント)

セキュアブート

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/windows-hardware/design/device-experiences/oem-secure-boot?redirectedfrom=MSDN>

Windows セットアップ: MBR または GPT パーティション スタイルを使用したインストール

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/windows-hardware/manufacture/desktop/windows-setup-installing-using-the-mbr-or-gpt-partition-style?redirectedfrom=MSDN>

※弊社管理外の Web サイトのため、予告なく変更や移動、削除される場合があります。

- 以上 -

(6 / 6)

問い合わせ先 東芝インフラシステムズ株式会社

産業システム事業部 産業システム・計装営業部 制御営業担当

TEL: 044-331-1695 FAX: 044-548-9547

<https://www.toshiba.co.jp/infrastructure/industrial/computer/>

東芝インフラシステムズ株式会社